

労災情報たかやま (H30.9月号)

高山労働基準監督署
(安全衛生課)

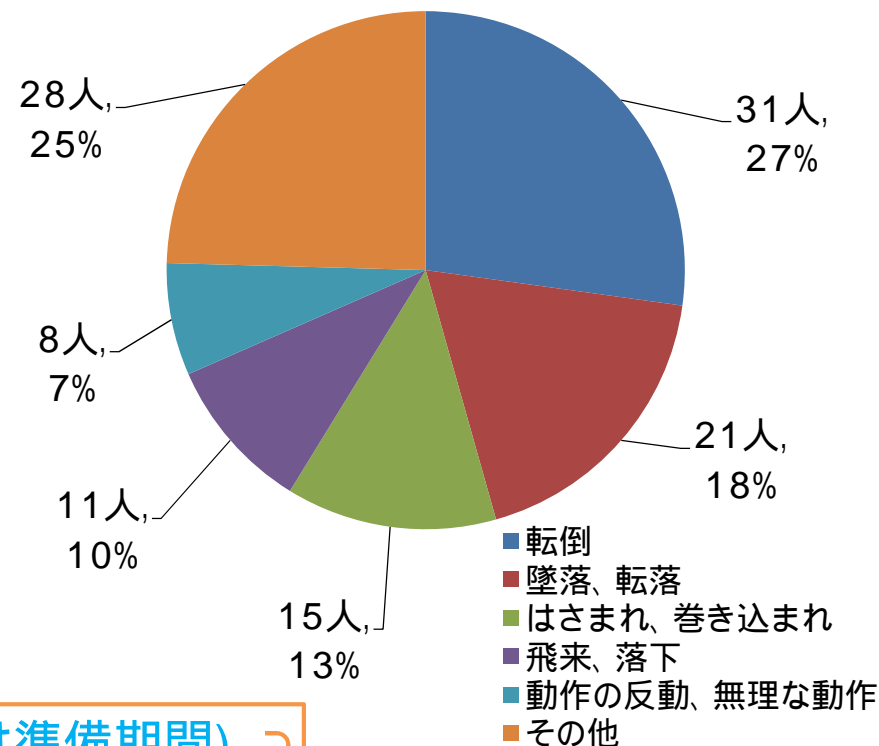
平成30年(8月末時点)の労働災害発生状況について

主要産業の死傷者数

注1)右欄のカッコ内は死亡者数(内数)
注2)左欄の死傷者数は休業4日以上のもの

	H30年		H29年		H28年 (参考)		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
全産業	114	(3)	111	(3)	90		3		2.7%
製造業	31		26	(1)	30		5	(-1)	19.2%
建設業	20	(1)	22		13		-2	(1)	-9.1%
運送業	12		7		5		5		71.4%
林業	13		13	(1)	6		0	(-1)	0.0%
その他	38	(2)	43	(1)	36		5	(1)	-11.6%

事故の型別労働災害発生状況



～ 運送業における災害の増加が目立っています！ ～

10月1日～7日は第69回全国労働衛生週間です(9月は準備期間)

<スローガン>

こころとからだの健康づくり
みんなで進める働き方改革

全国労働衛生週間に実施する事項

- 1.事業者や総括安全衛生管理者による職場巡視
- 2.労働衛生旗の掲揚、スローガンなどの掲示
- 3.労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 4.有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など、緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 5.労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事の実施



～コメント～

平成30年1月～8月までの休業4日以上労働災害について、事故の型別労働災害発生状況をみると、被災者数は、

- 1位: 転倒
- 2位: 墜落・転落
- 3位: はさまれ、巻き込まれ

の順で多く発生しています。

また、これら3つの事故の型で、災害全体の6割近くを占めています。